

ありがとうございました 小・中学校等へICレコーダーを寄贈 ～FDK鳥取労働組合～

このほどFDK鳥取労働組合（河村正之執行委員長）から社会貢献・地域貢献の一環として、小・中学校等にICレコーダーを寄贈していただきました。

6月29日（火）、役場庁議室で贈呈式が行われ、同労組の河村執行委員長から「将来の人材育成に役立てて欲しい」と各小・中学校長へICレコーダーが手渡されました。

寄贈していただいたICレコーダーは、授業や講演会、歌声集会などで活用させていただきます。

ありがとうございました。



早朝の荷揚げ

～ただ今白イカ、カキなどがおいしい季節です～

あちやんがお出迎え。てきばきと荷揚げをしています。

漁は前日の夕方4時頃に出港し、30分先にある水深120メートル



海産物がおいしいのが自慢の岩美。すがすがしい風の早朝、漁を終えた漁師さんが次々に田後港に入ってきます。港では田後のおか

くらいのところで、一晩中行います。「何が入るか分からないのが、楽しみでいい。」と、ある漁師さんは漁の楽しみを語ります。

漁師さんが採ってきた魚は8時30分から始まる競りにかけられ、仲買人が次々に購入していきます。今、白イカ、カキなどがおいしい季節。全国に誇れる岩美のおいしい海産物は、まさに漁師さん達あつてこそですね。



町政アドバイザー会議

7月7日（水）、町政アドバイザーの御三方（三浦忠誠さん（浦富出身・名古屋市）、三角幸子さん（浦富出身・東京都）、澤志郎さん（大阪市））にご来町いただき、「岩美駅開業100周年を迎えて」「世界ジオパークネットワーク認定に向けて」の二つのテーマで町長との意見交換を行いました。

会議では、今年開業100周年を迎えた岩美駅と鉄道の思い出、バスも含めた現在の地域公共交通のあり方についてお話いただきました。また、世界ジオパークネットワークへの加盟を目指す浦富海岸について、観光産業の活性化に対するアドバイスなどをいただきました。

今回の会議の様子は、ケーブルテレビの「岩美町ピックアップ」で放送しています。

